

# 天地悠久

令和5年8月5日(土)に西尾コンベンションホールで同窓会総会を開催しました。来賓の大村秀章知事、石井拓衆議院議員、山田たかお県議会議員、恩師の石川次雄先生、東浦悠紀子先生、壁谷宣男先生をお迎えし、幹事学年を中心に多くの同窓生が集まりました。総会後に「『形』という沼にはまった男の話～私が世界一になるまで～」という演題で、おおこうち接骨医院長の大河内哲志氏に記念講演をしていただきました。



総会の様子



来賓あいさつ(大村知事)



投げ技披露(大河内哲志氏)

## 同窓会総会開催について (ご案内)

今年度の同窓会総会を次のとおり開催いたします。

幹事学年は、35回生（昭和58年3月卒）です。なお、幹事学年以外で参加希望の方は7月18日（木）までに担当へご連絡ください。

担当：同窓会事務局長 新家正之

☎ 0563-57-2270

- |        |   |
|--------|---|
| 1 日 時  | 令和6年8月3日(土) 15:00 ~   |
| 2 会 場  | 西尾コンベンションホール 2階大ホール ☎ 0563-77-3887  |
| 3 幹事学年 | 高校35回生（昭和58年3月卒）  |
| 4 次 第  | 14:30 受付<br>15:00 総会<br>16:00 記念講演<br>講師：アイチ空撮サービス 代表 朝岡修司 氏(高校35回生)<br>演題：「不適切にもほどがある！<br>昭和と令和、はて？ドローン、コンプラ…」 |
|        | 16:40 記念写真<br>17:00 懇親会（会費10,000円）  |

## ● 就任ごあいさつ ●

同窓会長 三浦眞澄  
(昭和46年卒)



はじめまして、杉田明弘会長のあとを継ぎ、西尾高校第14代同窓会長を務めることになりました、第23回(昭和46年卒)の三浦眞澄です。皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

地域の名門校として3万余名の卒業生を輩出してきた母校の歴代同窓会長は、地域の政財界

を牽引してこられた立派な方ばかりでした。また初の女性会長でもあり、この伝統ある西尾高校同窓会長の重責を私が引き受けして良いものかと悩みました。しかし、せっかくの機会と前向きにとらえ、母校と同窓会の発展、女性活躍の推進のために少しでもお役に立てればと、精一杯務めさせていただくことにしました。

世界は急速に変化しているにもかかわらず、日本はその流れについていけない状況にあるとも言われています。同窓会活動も時代の変化と共に新しい考え方も必要となってくるものと思います。同窓会の会則には「会員相互の親睦を図るとともに、母校の発展に寄与する」ことが目的とされています。「我ら西高生!」として、地域社会の期待と信頼に応えたいと思います。一人ひとりが輝きながら、それぞれの立場での活動や情報発信、相互交流を通して、地域を元気にできるはずです。そして、相互理解による自由で平和な世界を築くことの一翼も担えると信じてあります。

会員の皆様の積極的なご参加、ご指導をいただき、魅力ある同窓会活動を目指したいと思っています。特に、若い世代にも積極的に参加していただき、そのしなやかな感性による新しい手法にも大いに期待しております。

皆様からのご支援のもと、これから時代に相応しい、多世代が楽しく集い、多様性のある同窓会活動となり、次世代や地域に貢献できることを願ってあります。どうぞお力添えの程よろしくお願ひいたします。



体育祭 応援合戦

## ● 着任ごあいさつ ●

校長 近藤哲史



このたび、西尾高校の校長に着任いたしました近藤哲史でございます。私は、本県の教員として34年間勤めてまいりましたが、平成30年に「創立百周年」を迎えた地域の拠点校である西尾高校に勤務できることを大変光栄に思います。全力で西尾高校の発展に尽くしてまいります。

着任挨拶を兼ねまして、地域の行政機関や中学校等を廻りますと、多くの同窓生の方が、それぞれ重要な役職を担っておられ、この地域が本校の同窓生で固められていることに、心から敬意を表しますとともに、母校を思う先輩方の情熱に接し、身の引き締まる思いがいたしました。

本校職員、保護者会役員、保護者の中にも多くの同窓生の方々があられ、本校の発展にご尽力、ご支援・ご協力をいただいてあります。本当に人材の層の厚さを感じます。校訓「進取」「自主」「克己」は、多くの先輩方が受け継いでこられましたが、その甘えなき文武両道の実践と自由な校風は、授業や部活動、学校行事など様々な場面で活躍する生徒の姿を見るにつけて、在校生にもしっかりと息づいていると感じます。

将来の予測が難しいと言われている今日の日本の社会を生き抜くために、学校教育で育成する人材は、単なる知識の集積者ではなく、自ら思考し、判断し、決断し行動できる人、多様性を尊重し、対話を通じて問題を解決できる人であることが求められます。本校は、令和8年度に附属中学校を設置して中高一貫教育を導入します。様々な課題に挑戦し続ける意欲をもち、他者と協働しながら、多様性に富む国際社会の発展やよりよい地域の創生に寄与する、グローバルな人材の育成を進めてまいります。

同窓会の先輩の皆様方には、今後とも後輩の在校生たちを見守り、叱咤激励をしていただきたいと存じます。西尾高校が発展すれば、この地域も併せて発展すると信じています。

皆様方の更なるご支援・ご協力を願いし、挨拶いたします。



## 会員からのたより

大府市森岡町 鈴村千治（S43年卒）

西高卒業後56年、様々な人と出会い交流しています。とくに、学生時代山陰でヨットに出会い、レース主体の活動をしてきました。就職後はヨットを離れていきましたが同窓生Mの誘いでクルージング仲間に参加。三河湾を中心に活動中です。また先輩OBの日本一周航海に途中参加。様々なトラブルも乗り越えて楽しんでいます。

安城市木戸町 都築悦男（S48年卒）

自動車メーカーの生産技術部門で長年、物づくりに関わり、5年前に会社生活を終えました。一休みも束の間で、町内活動に引っ張られ、貧乏暇なしの毎日です。高校時代は半世紀前で、西高生は“いも”と言われ、純朴でたくましい気風がありました。今でも変わらない制服と同様に、そんな気風が残っていたらと思います。

西尾市東幡豆町 小嶋隆正（S50年卒）

大学卒業後、幡豆町役場で、主に福祉行政に携わり、合併後も市役所で、高齢者福祉に従事。退職後は（社福）幡豆福祉会友国作業所で働いています。また、民生委員をやりながら、子ども食堂とフードバンクにも関わっています。不器用なので、行政、民間施設、ボランティアと居場所を変えながら、福祉の世界をウロウロです。

北海道虻田郡ニセコ町 村上(新家)隆子（S54年卒）

大学から定年まで京都。ずっと温めていた夢を実現すべくニセコ町に移住。窓からは羊蹄山、ベランダからはアンヌプリの山々が間近に見られます。大好きな山登りとスキー、薪ストーブの炎にいやされる幸せな日々です。丸太を組んだログハウスに西高登山部の同期や先輩方などたくさんの方々が訪ねてくださり、幸せも倍増です。

西尾市平坂町 犬塚一彦（S56年卒）

西尾市で自転車店を営んでいます。中でもスポーツバイクに力を入れています。西尾市でトライアスロンやオリンピックを目指して頑張っている姉妹を応援しています。お姉さんの林愛望さんは、2022年の日本選手権において当時17歳で最年少優勝を果たされました。パリオリンピックの次のロサンゼルスを目指して頑張っています。皆さんも是非、林姉妹を応援してください。

西尾市吉良町 黒野和宏（S61年卒）

一つは教師になりたくて、もう一つは近所にお住いの深谷正之先生に登山部に入るように勧誘されて、西尾高校を選びました。考えていた方向に進むことができて約40年。今の私のキーワードは「アップデート」。先進的な考え方で若い方の足をひっぱらないように日々進化していきたいと思います。

西尾市寺津 水谷文美乃（H4年卒）

保健師として人とのつながりの多い仕事をしてきました。コロナ禍では、対応に追われる日々で、人との距離をとらなければならなくなりました。そんな時でしたが、職場や家庭で助けられ、人とのつながりの大切さを実感しました。これからも人とのつながりを大切にしていきたいと思います。

名古屋市緑区 成瀬由己（H18年卒）

父の跡を継いで西尾市で歯科医院を開業しています。大学～大学院の10年以上東京で過ごしましたが、30歳を前に歯科医院継承のため愛知県に戻ってきました。今後も研鑽を積んで地域の皆様の口腔の健康のお手伝いができるれば幸いと思っています。

安城市古井町 宇野木彩音（H30年卒）

卒業して7年経ちます。西高時代の演劇部の仲間とは今でも頻繁に会っていて、昨年度は後輩も一緒に集まり、食事をしました。駆けつけてくれた顧問の先生もまだ西尾高校にいらっしゃるそうで、話す内容も当時とあまり変わりませんでした。大人になっても変わらずこの人間関係を大事にしたいと思いました。

西尾市鶴ヶ崎町 高橋宇太郎（H30年卒）

高校を卒業後、名古屋の大学へ進学。現在は家業を継ぎ音楽関係の仕事をしています。学生時代から好きなことをして生きろと育てていただいた人生。社会人となつた今、好きなことである「音楽」を通して、お世話になった方々に恩返しができるよう日々精進しています。

名古屋市名東区 矢嶋千暁（H31年卒）

市内区役所に赴任して3年目になります。難しい業務もある中、優しい同期と先輩方に恵まれて、やりがいをもって働くことができています。また、高校時代の友人との関係は卒業後も変わらず続いており、心の支えになっています。今後も、支えてくださる人への感謝の気持ちを忘れずに、仕事に励んでいきます。

## 〔活躍同窓生〕

音響家

いぬ づか たか はし ひろ みち  
**犬塚(高橋)裕道さん**

昭和52年卒 (29回生)



東洋大学で劇団に入りて演劇活動にどっぷり浸かりだし、卒業後も東京で演劇に関わりつつイベント制作会社にて制作担当

1986年 若尾綜合舞台入社  
(音響課に配属)

2001年12月より文化庁芸術家在外研修員特別派遣員としてニューヨークにて80日間研修

2004年「第1回音響技術者の為の邦楽セミナー」講師  
2007年 舞台音響などの会社「ステージヴァンガード」設立

2010年 日本音響家協会賞受賞

2022年 文化庁長官表彰受賞

若尾綜合舞台入社後、日本舞踊の現場を任されることが多く、日本舞踊の伴奏としての長唄、清元、常磐津はじめ、箏曲などの舞台音響としての拡声やCD製作のための録音も担当する。数多の現場をこなすうちに、大いなる好意と善意の勘違いにより、中部地区においては邦楽音響の第一人者にされてしまう。そして、日本音響家協会中部支部において邦楽セミナーの講師を長年任される。

舞台音響の世界では、現実として、三味線やお箏の実際の音を実感する機会が少なく、どこにマイクを立てたらよいのかさえ不明確でした。そこで、触れる機会も少

## 対談【犬塚裕道・重松知男】

犬塚さんが3年生のとき、重松先生が学級担任でした。  
**重松：**犬塚君、文化庁長官表彰あめでとう。



**犬塚：**ありがとうございます。

**重松：**表彰を知ったときに電話したら、わしだと分かってくれてうれしかった。

**犬塚：**声が特徴的ですから。しゃべり方も含めて。

**重松：**表彰されたのは東海地方で3人だつてね。表彰を受けた仕事を若い人に広める方法はないのか。

**犬塚：**催しも減ってきたし、演者自体が年寄りで僕が若手になるぐらいですから…。

ない邦楽樂器を色々毎回取り上げ、現場の音響技術者のためになればと思って邦楽セミナーをやってきました。

た。(多分)その功により日本音響家協会賞や文化庁長官表彰をいただくことになったと思います。

現実の私の仕事としては、名古屋西川流をはじめ日本舞踊諸流、箏曲、また邦楽に限らず様々な舞台の監督兼音響デザイナーを務めています。

舞台以外では、名古屋の邦楽演奏家CD録音・編集等や、数は少ないですが、ジャズや即興演奏系のグループのCD製作にも関わっています。また必要とあらば効果音も作ります。(演出家の無理難題もそれなりにこなしてきました。)

小学校の頃より舞台に興味があり、西高の文化祭で戯曲を書いたことで調子に乗り、大学から卒業後現在までずっと舞台に関わっています。貧乏ですが、好きなことだけをやってきた人生を幸せに思っています。

### ★西高生へメッセージをお願いします。

「努力をしなければならないほど自分に不向きな職業」には就かないようにしましょう、「辛い」だけです。

努力に見えても実は「好きなことをやっているだけ」。好きでなければできないことはたくさんあります。

自分の力を信じて生きましょう。「信じる者は足元をすくわれる」かもしれません、なんのその。そんなことに構わず生きてみましょう。人生楽しんでなんぼです。勿論私は君たちの選んだ人生に何の責任も負いませんが。

**重松：**犬塚君が高3のときに書いた文章の中に「私の本を買ってください。」とあったよね。

**犬塚：**作家になるつもりでした。

**重松：**自叙伝書いたら。なぜこの分野に入ったのか、どのように今に至ったのか。犬塚君は才人だと思っている。



高校時代から才能が光っていた。今も覚えている。ぜひ書いてほしい。

**犬塚：**いやいや、そんな能力はないです。

**重松：**実際にいろいろな苦労をしてきたんでしょう。楽なことなんてないよね。

**犬塚：**楽をする方法を見つけるのって結構たいへんです。



## [あの先生は、今]

しげ まつともお  
重松知男先生



1967年大学卒業と同時に西高に赴任し、1989年までの22年間と2005年からの1年、計23年間、倫社・政経の授業を担当する社会科の教諭として勤められました。

### ★西高赴任時代の思い出は？

生徒はみな個性豊かで勤勉だったね。プライドも感じたな。反骨精神と言ってもいいかもしれない。風土のなすところかな。西高や生徒が、私を教師に育ってくれた。校歌、今でも歌えるよ。若いときは、仲間と大声で歌って中央通りを歩いたものだ。

### ★授業の思い出は？

生徒に考えさせる授業をしようと心がけていた。いろいろな手を使ってね。そう言えば、50年前の授業について、ある人がこんなこと言ってたな。

「重松先生との出会いは高2のときでした。倫社の最初の授業、それもその冒頭で、ぼくは重松先生に指さされ、『あっさん、何で人殺しちゃいかんだ?』と問われました。二重にショックでした。まず、あっさんと言われたことなんてありません。生まれて初めてです。いわば貴重な初体験です。16歳のいたいけな青年の頭は、一瞬真っ白になりました。それでも、とっさに『人が生きる権利を奪ってはいけないからです。』と答えました。そして、重松先生がどう評価・指導されるかぎりながら待っていました。しかし、重松先生は何も言わず、ぼくからは目を背け、話題をかえました。重松先生、あのぼくの答はどうだったのでしょうか。」

よく使った手なんだけどね。あのとき、答えなかつたのは、彼の受け答えに感心したからさ。私が負けたんだよ。典型的な西高生だね。

**重松：**コンピュータに振り回された世代だよね。

**犬塚：**上がったはいいけど、はしごを外されたって感じでした。アナログからデジタルになって、楽になるかと思ったら、全然そんなことはない。できないうことができるようになったけど、編集がかえって手間になった。本当にそれでよかったのか検証しなければならなくなつてたいへんです。

**重松：**仕事をする上でどんなことに心がけてきたの？

**犬塚：**努力だけはしないようにしてきました。努力で力を出すでは、だめ。好きだからやれた、という感じでいたいんです。

**重松：**高校時代の一番の思い出は何かな。

**犬塚：**3年生の文化祭ですね。「人間の家」という台本を書きました。イプセンの「人形の家」の続編という設定です。3日か4日で書きました。内容の一部に問題があると指摘されました。2位でし

### ★退職後の生活は？

定年退職した後も、しばらく非常勤講師をしていましたが、すべてやめてからは、旅行にも行くようになった。家内と出かけることも多くなったね。脚が弱ってきたけど、あとは元気。たばことビールが健康の秘訣だね。卒業生が本や原稿を送ってくれるのもうれしい。手厳しく批判するけどね。でも、参考になる本を送ったりするから、許してください。



私が西尾で得た最高の保護者 律子さん  
西尾の古刹 実相寺にて

### ★かつての生徒との再会は？

食事会やクラス会を定期的に開いている人たちがいるんだけど、毎回呼んでくれて、ほんとうにうれしい。ありがたいことです。久しぶりに会う人はみんな「やせた」「誰だか分からんかった」と言うね。50年前は100kgあったからなあ。

「かつての生徒」の成長は宝物。成長していくなくても宝物だけどね。今も「君に文句をつける。」とか、言いたいこと言ってる。これが楽しい。教員をやっていてよかったと思う。こんなにすばらしい職業はないと思うよ。

### ★今、教員になるのをためらう若い人が多いと聞きますが

私には理解できない。教員生活には、楽しくうれしいことがいっぱいあるよ。その一つが卒業生との再会。教員になることを心からお勧めする。

### ★傘寿を迎えての思いは？

感謝の気持ちしかない。今まで好きなことだけやってきたからね。家では、料理も洗濯も掃除もしたことがない。教員としても好きなことに没頭してきた。支えていただいた人たちに改めてお礼を言いたい。ありがとうございました。西尾大好き。西尾の人を敬愛している。

### ※インタビューを終えて

あの「いたいけな高2男子」は、こんなに高く評価されるとは思っていなかったと思います。びっくりしていることでしょう。かつては、やさしいながらも「鋭い先生」というイメージでしたが、今は「やさしさ」ばかりを感じます。

た。あがなかつたら、優勝していたかもしれない、かな。

**重松：**西三河は温暖で豊か。個人的に目立とうする人がいない。賢くて謙虚な人ばかり。犬塚君はその代表だね。



西高玄関前にて

★★★★★★★★★★ 令和 5・6 年度大学別合格者数 ★★★★★★★★★

| 国公立大学  |   | 6年度 |    | 5<br>年度 |
|--------|---|-----|----|---------|
| 大学名    |   | 新卒  | 旧卒 |         |
| 北海道    |   | 2   |    |         |
| 東北     |   |     |    | 1       |
| 茨城     |   | 1   |    |         |
| 筑波     |   | 1   |    | 1       |
| 宇都宮    |   |     |    | 1       |
| 埼玉     |   |     |    | 2       |
| 千葉     |   | 2   | 1  | 3       |
| 東京外国语  |   |     |    | 1       |
| 東京藝術   |   |     |    | 1       |
| 横浜国大   |   | 1   |    |         |
| 富山     |   | 4   |    | 7       |
| 金沢     |   | 7   |    | 8       |
| 福井     |   | 1   |    | 3       |
| 山梨     |   | 4   |    | 2       |
| 信州     |   | 4   |    | 2       |
| 静岡     |   | 27  |    | 14      |
| 愛知教育   |   | 33  | 1  | 23      |
| 豊橋技術科学 |   | 1   |    |         |
| 名古屋    |   | 27  | 2  | 22      |
| 名古屋工業  |   | 8   | 1  | 8       |
| 岐阜     |   | 20  | 3  | 21      |
| 三重     |   | 6   | 2  | 8       |
| 滋賀     |   | 3   |    | 2       |
| 京都     | 都 | 2   | 2  |         |
| 京都工芸繊維 |   |     |    | 1       |
| 大阪     | 阪 | 1   |    | 5       |
| 大阪教育   |   | 2   |    | 2       |
| 神戸     | 戸 | 2   |    | 2       |
| 奈良女子   |   | 1   |    |         |
| 岡山     |   | 1   |    | 1       |
| 広島     |   | 9   |    | 3       |
| 山口     |   | 2   |    |         |

|         |    |     |     |
|---------|----|-----|-----|
| 徳島      | 島媛 | 1   |     |
| 愛媛      | 知  |     | 1   |
| 高知      | 州  |     | 1   |
| 九州      | 崎  |     | 3   |
| 鹿児島     | 琉球 | 1   |     |
| 琉球      |    |     | 1   |
| 国公立大学合計 |    | 173 | 13  |
| 岩手県立    |    |     | 1   |
| 高崎経済    |    | 3   | 2   |
| 群馬県立女子  |    |     | 1   |
| 東京都立    |    | 2   |     |
| 横浜市立    |    |     | 1   |
| 富山県立    |    | 1   | 2   |
| 石川県立    |    | 3   | 3   |
| 福井県立    |    | 2   | 2   |
| 都留文科    |    |     | 2   |
| 山梨県立    |    |     | 1   |
| 岐阜薬科    |    | 1   | 1   |
| 静岡県立    |    | 1   | 1   |
| 静岡文化芸術  |    |     | 2   |
| 愛知県立    |    | 7   | 10  |
| 愛知県立芸術  |    |     | 1   |
| 名古屋市立   |    | 15  | 1   |
| 三重県立看護  |    |     | 2   |
| 京都府立    |    | 1   | 1   |
| 大阪公立    |    | 1   | 2   |
| 兵庫県立    |    | 1   |     |
| 県立広島    |    | 1   |     |
| 広島市立    |    |     | 1   |
| 高知工科    |    |     | 1   |
| 長崎県立    |    |     | 1   |
| 名桜      |    |     | 1   |
| 公立大学合計  |    | 39  | 2   |
| 国公立大学合計 |    | 212 | 15  |
|         |    |     | 201 |

| 私立大学     |      |    |      |
|----------|------|----|------|
| 大学名      | 6年度  |    | 5年度  |
|          | 新卒   | 旧卒 |      |
| 青山学院     | 2    | 1  | 3    |
| 慶應義塾     | 1    |    |      |
| 中央       | 2    | 1  | 5    |
| 東京理科     | 3    | 3  | 4    |
| 法政       | 2    | 2  | 3    |
| 明治       | 5    |    | 7    |
| 早稻田      |      | 1  | 3    |
| 立教       | 1    |    | 2    |
| 愛知       | 144  | 2  | 126  |
| 愛知学院     | 34   |    | 31   |
| 愛知工業     | 61   | 2  | 42   |
| 愛知淑徳     | 57   | 1  | 38   |
| 金城学院     | 33   |    | 20   |
| 楣山女学園    | 37   |    | 23   |
| 中京       | 129  | 3  | 73   |
| 中部       | 53   |    | 53   |
| 豊田工業     | 1    |    | 7    |
| 藤田医科     | 34   | 2  | 51   |
| 南山       | 113  | 4  | 121  |
| 名城       | 291  | 10 | 176  |
| 同志社      | 28   | 6  | 44   |
| 立命館      | 63   | 10 | 81   |
| 関西       | 8    | 1  | 4    |
| 関西学院     | 7    |    | 5    |
| その他の私立大学 | 230  | 12 | 205  |
| 私立大学合計   | 1339 | 61 | 1127 |

## 同窓生によるキャリア教育

1年生の「総合的な探究の時間」のなかで、キャリア教育の一環として令和5年6月5日（月）6・7限に同窓生による講演会を実施しました。前年度に引き続き、講師として平成25年卒業の山本大智氏（リクルーティングアドバイザー）、矢藤慶悟氏（投資会社勤務）をお招きしました。講師の旅費を同窓会に支援していただき、感謝しております。

当日は、二人が順にご自身の高校時代や卒業後の進路と現在までの仕事を具体的に説明しました。その後、二人が対談しながら、生徒がその場で出した質問に答える形式で進めました。生徒からの質問は学習法や部活動に関する事など高校生活の内容から、将来の職業選択や進路選択に関わる内容など多岐にわたり、それぞれに対し丁寧に回答していただきました。

生徒は、本校卒業生であり年の近い講師に親近感を覚えるとともに、社会で活躍する先輩の話を聞くことができ、充実した時間を過ごせたという感想が多数見受けられました。講演をきっかけに、文理選択や学部学科選択だけでなく、高校卒業10年後の自分を考える機会となったようです。生徒にとって有意義な時間となりましたので、次年度も実施していただきたいと考えています。

(文責: 第1学年主任 山崎理恵)

## 参加した生徒の感想

- 今回の話を参考に高校3年間目標をもって毎日生活で  
きるように文武両道なども目指して充実した3年間に  
したい。
  - 人生には選択する場面がたくさんあることを知って、  
よりよい選択をするためには経験を積み、情報を知る  
ことが大切だと思いました。
  - 将来のことを考えると、とても良い機会となりました。  
日々選択の連続ですが、不安が無くなるまで悩んで考  
えていきたいと思います。
  - 自分の知らない職業がまだまだたくさんあるなと感じ  
たので、1年生のうちに情報収集をしっかりして、後  
悔のない文理選択、大学選択をしたいなと思いました。
  - 自分の将来についてもっと考えていくたいと思った。  
自分の可能性を広げるためにも勉強はもちろん色々な  
ことに興味をもって積極的に取り組んでいきたいと思  
う。
  - 100分の1得意なことが3つあったら100万分の1の存  
在になれるという話が心に残った。得意教科が多い  
分有利なので、もっと増やしてのばしたい。

## 令和4年度 西尾高等学校同窓会会計報告

自 令和4年8月 1日  
至 令和5年7月31日

### 1 経常費

| 科目        | 金額        | 備考          |
|-----------|-----------|-------------|
| 前年度繰越金    | 5,229,018 |             |
| 同窓会総会会費   | 791,000   |             |
| 今年度卒業生入会金 | 1,760,000 | 5,000円×352名 |
| 同窓会名簿還元金  | 336,400   |             |
| 雑収入       | 45        | 利息          |
| 計         | 8,116,463 |             |

  

| 科目       | 金額        | 備考                      |
|----------|-----------|-------------------------|
| 会議費      | 1,055,997 | 同窓会総会諸費用                |
| 学校行事支援費  | 117,866   | 体感ウォークボスター、証書丸筒等        |
| 同窓会関連事業費 | 440,156   | 同窓会賞、同窓会報活動費等           |
| 部活動支援費   | 153,648   | 横断幕、部応援ポスター             |
| 広報費      | 190,203   | 同窓会報、西尾高校だより等           |
| 報償費      | 85,000    | 剣道部、写真部、陸上部、登山部、水泳部、卓球部 |
| 旅費       | 60,000    | 講師2名旅費・謝礼               |
| 事務費      | 149,382   | 封筒等、往復はがき、タックラベル等       |
| 慶弔費      | 6,078     | 新旧校長歓送迎会                |
| 計        | 2,258,330 |                         |

(差引残額) 5,858,133円

### 2 維持会費

| 科目     | 金額        | 備考 |
|--------|-----------|----|
| 前年度繰越金 | 9,479,665 |    |
| 雑収入    | 56        | 利息 |
| 計      | 9,479,721 |    |

(差引残額) 9,479,721円

### 3 周年事業会計

| 科目   | 金額 | 備考 |
|------|----|----|
| (なし) |    |    |
| 計    | 0  |    |

(差引残額) 6,686,058円

## 令和5年度公益財団法人 西尾高等学校同窓会奨学財団収支決算書

自 令和5年4月 1日  
至 令和6年3月31日

| 科目   | 金額        | 備考           |
|------|-----------|--------------|
| 総入金  | 0         | 同窓会会計より繰入は無し |
| 寄附金  | 2,252,000 | 個人180名、法人2社  |
| 受取利息 | 283       |              |
| 計    | 2,252,283 |              |

  

| 科目      | 金額        | 備考 |
|---------|-----------|----|
| (支出)    | 0         |    |
| 修学奨学生   | 960,000   | 4名 |
| 海外派遣助成金 | 1,000,000 |    |
| 給与手当    | 103,400   |    |
| 証明書発行費  | 57,120    |    |
| 支払手数料   | 6,160     |    |
| 管理費     | 56,998    |    |
| 計       | 2,183,678 |    |

(収支差額) 68,605円

- ※この収支決算書は単年度決算の数字です。
- ・奨学財団の事業と維持に対するご支援に感謝いたします。また、引き続きご支援をお願いいたします。
  - ・奨学財団への寄附金は寄附金控除の対象になります。
  - ・寄附金について税額控除を受けられるように手続きを進めますが、手続きに必要な有効寄附は、毎年度3,000円以上の寄附者が100名以上です。従って、寄附金は勝手ながら、3,000円以上でお願いいたします。
  - ・納入方法に関しては同窓会HPをご覧ください。

## 部活動報告 [令和5年度]

### ◆全国大会出場◆

#### 全国高等学校総合文化祭（鹿児島大会）

【写真部】写真部門

神藤康太郎

※2年連続で全国大会に出場

#### 全国高等学校ダンスドリル冬季大会（東京）

【ダンス部】HIPHOP男女混合Large編成

### ◆東海大会以上出場◆

#### 東海高等学校総合体育大会

【陸上競技部】男子110mH

高須敦史

男子三段跳

加藤正汰

【水泳部】男子400m自由形

市野笑獅

男子200mバタフライ

市野笑獅

女子100mバタフライ

犬塚瞳

【登山部】登山競技 女子の部

4位

男子の部

5位

#### 東海卓球選手権大会

【卓球部】ジュニア女子シングルス

森原真瑚 野口紗弥圭

宇野愛永 青木みちる

#### 東海ダンスドリル秋季競技大会

【ダンス部】HIPHOP男女混合Large編成部門

1位

#### 学生フォトコンテスト2023

【写真部】

佳作 平井亜斗夢

### ◆県大会成績（入賞等）◆

#### 愛知県高等学校総合体育大会

【登山部】男子の部

2位

女子の部

3位

【陸上競技部】男子110mH

4位 高須敦史

男子三段跳

6位 加藤正汰

【水泳部】男子200mバタフライ

5位 市野笑獅

女子100mバタフライ

5位 犬塚瞳

男子400m自由形

8位 市野笑獅

【剣道部】女子団体

ベスト8

#### 愛知県高等学校新人体育大会

【陸上競技部】男子三段跳

6位 加藤正汰

【登山部】男子の部

3位

女子の部

3位

【水泳部】女子100mバタフライ

3位 犬塚瞳

男子200mバタフライ

4位 市野笑獅

【剣道部】男子個人

5位 寺島莞太

#### 中部日本吹奏楽コンクール愛知県大会

【吹奏楽部】高等学校小編成の部

金賞(2位)

#### 高等学校総合文化祭県大会

【吹奏楽部】吹奏楽専門部

奨励賞

#### アートフェスタ展示部門

【写真部】

神藤康太郎(総文祭出場)

三浦鳳介

#### ※県大会出場

【登山部】【陸上競技部】【剣道部】【弓道部】【卓球部】【体操部】【水泳部】

【サッカー部】【ソフトテニス部】【野球部】【ソフトボール部】

【吹奏楽部】【写真部】

## 令和5年度オーストラリア語学研修に参加して

コロナで中止になっていたオーストラリア語学研修が4年振りに再開されると聞き、海外や英語に興味があつた私は、すぐに参加を決めました。現地では、ホストファミリーをはじめ多くの人達と関わることで、オーストラリアと日本の文化の相違など、今まで知らなかつたことを体験できました。また、ホームステイでは、分からぬことや興味をもつたことがあれば、すぐに聞くべきだということも実感し、英語力だけでなく、積極的にコミュニケーションをとることも大切だと学びました。この研修に参加して英語コミュニケーション能力を伸ばすため、今後も英語学習に力を入れ、将来海外へ行ってもっと経験を積みたいという気持ちが強くなりました。このような機会を与えていただいた同窓会のご支援に深く感謝いたします。

中尾綾瞳（3年生）



## 「西蒲線体感ウォーク」のご案内

第16回名鉄西尾・蒲郡線体感ウォークを次のように実施します。ご支援よろしくお願いします。

- 1 日 時 令和6年11月14日（木）8:30～16:30
- 2 場 所 名鉄東幡豆駅から西尾市役所芝生広場
- 3 参加者 1・2年生約720名、職員約40名、保護者を中心とした支援ボランティア約70名

### 同窓会報の配布

令和2年度から同窓会報はホームページのみの公開となっています。

同級会やOB・OG会等で同窓生がお集まりの際に限り、印刷した同窓会報をお配りいたします。  
希望される場合は会の名と必要部数を同窓会報事務局（0563-57-2270）までお知らせください。なお、印刷部数に限りがありますので、なくなり次第終了します。

### 同窓会専用ホームページ

同窓会からのお知らせや会員間の情報交換の充実を目的に、平成28年度から同窓会専用のホームページを開設しています。学年や部活動同窓会の情報提供、住所変更等の事務局への連絡にも活用できます。是非、ご覧ください。

<http://nishio-h-dousoukai.jp/>

編集後記

新しい同窓会長に三浦眞澄さんが就任、新しい校長に近藤哲史さんが着任して、同窓会も西高も新体制で令和6年度が始まりました。令和8年度に始まる附属中学校を設置した中高一貫教育をにらんだ新機軸が打ち出されていくだろうと思われます。同窓会報においても、新しい動きを逐次お知らせしていくこうと思っています。

【会報編集委員会委員一同】

## 西高ダンス部全国大会の報告

令和5年11月に行われたダンスドリル秋季競技大会東海地区予選において部門優勝し、令和6年1月に東京都調布市、武蔵野の森スポーツプラザで行われた、第15回全国高等学校ダンスドリル冬季大会に出場しました。令和5年度は男子部員が入部したこと、出場する部門が今までとは異なるものとなりました。入賞には至りませんでしたが、西尾高校ダンス部らしく、笑顔で踊り切ることができました。同窓会からご支援いただきましたこと心から感謝申し上げます。なお、次回のダンス部公演は令和7年3月20日(木)安城市民会館にて予定しております。



## 西高吹奏楽部演奏会

### 「ハルコン」のご案内

今年は3月25日(月)に安城市民会館で無事開催することができました。次回は、令和7年3月26日(水)に例年通り西尾市文化会館で開催を予定しています。

同窓生の皆様のご来場を心からお待ちしています。

### 西高同窓会報「天地悠久」第35号

発行日 令和6年7月1日  
発行 西尾高校同窓会報編集委員会  
〒445-0803 西尾市桜町奥新田2-2  
TEL (0563) 57-2270  
発行人 同窓会長 三浦 真澄  
印刷所 (資) 三州印刷